

「安心感」「本物感」「存在感」の追求

「N-WGN」は、本物感と上質感のある「プラウド・オーセンティック・デザイン」を、「N-WGN Custom」は、「アバンギャルド・エモーション」をテーマにデザイン。乗ることに誇りを持つ立派さ、本物感、上質感があり、見た目からも安心感を得られるアピランスを追求しました。

立派さと安心感をかたちにしたフロントビュー

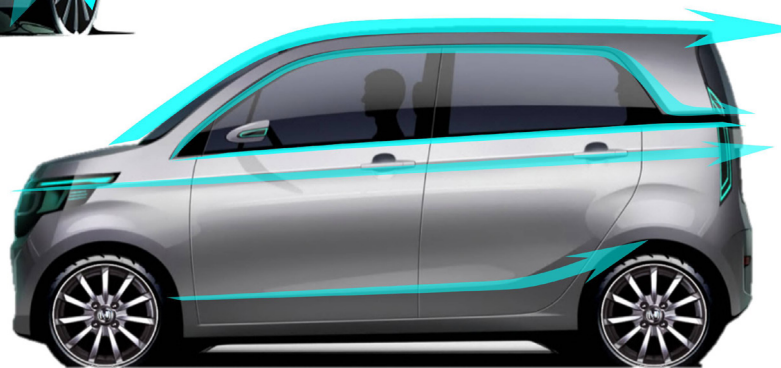
フロントビューは、ノーズの厚みを強調させることで、立派さとともに、がっちり守られる安心感を表現しています。さらに、ヘッドライトやグリルなどのパーツを、できる限り大きく見せつつ、それらをばらばらにではなく、融合させた構成にすることで、ワイドで大きく感じられるスタイリングとしました。



■ N-WGN フロントビュー

広さと伸びやかさを感じさせるサイドビュー

積極的な水平基調を感じさせることで、前後方向に長く、伸びやかに見えるスタイリングを追求しました。また、限られた寸法の中ででありながら、折り返しを巧みに利用することで、ドアフェンダーの豊かな張りを表現し、質の高い走りを感じさせるデザインを行いました。サイドのキャラクターラインは、Hondaの最新のプレス技術を活用し、3Rという小さなRで構成。これにより、くっきりとした陰影を生み出し、ディテールの質感を高めています。



■ N-WGN サイドビュー

堂々としたたずまいのリアビュー

リアビューを構成するパーツをできるだけ「多く見せる」「外に広げる」「上に広げる」ことで、実際のサイズよりも堂々とした印象のデザインを行いました。ナンバープレートは、リアビューの中央となるテールゲートに設置。よりワイドに見える、充実した後ろ姿をかたちづくりしました。



■ N-WGN リアビュー